

コード No.

提出日：令和 2 年 10 月 26 日

令和 2 年度「福島原発事故被害の『見える化』プロジェクト 被害者証言映像制作」報告書

国際環境 NGO FoE Japan
事務局長 満田夏花

1. プログラムの目的

2011 年 3 月 11 日の東日本大震災に端を発した東京電力福島第一原発事故。8 年たった今も事故の被害はまだ続いている。原発事故の被害は多岐にわたり複雑です。広範囲にわたる放射能汚染により、自然のめぐみとともにあった人々の暮らしは失われ、様がわりてしまった地域も多々あります。

一方で、時間の経過に伴う風化に加え、被害の「見えない化」が進んでいます。事故について語りたがらない人が多いため、原発事故の実情が、若い世代に伝わっていないのが現状です。また、復興のかけごえのもとに、原発事故の風化が進み、本来行うべき原発事故被害の救済や、放射性物質の拡散防 止といった対策がなおざりになっています。本事業では、原発事故により、さまざまな影響を受けた人々の声を可視化することを目的に、原発事故により被害を余儀なくされた人、子どもを守りたい母親たち、農業者、漁業者、市民などの証言を、今までの FoE Japan のつながりを活用して取材し、映像にまとめて国内外に発信することにより、視聴者が復興、原発、エネルギー、および将来の世代の生活について考えるきっかけをつくることを目的に実施しました。また、あわせて、これらの映像を活用したセミナーを開催しました。

2. 主な活動内容・スケジュール

1) 取材および映像制作

活動内容：

2019 年 11 月 3 日：飯舘村訪問、伊藤延由さんへのインタビューと長泥地区への訪問

2019 年 11 月 5 日：福島市大波地区訪問、小池光一さんへのインタビュー、福島市に住むあるお母さんにインタビュー

2019 年 11 月 6 日：二本松市訪問、菅野正寿さんへのインタビューと作業風景を撮影。浪江町訪問、今野寿美雄さんへのインタビュー。

2019 年 12 月 16 日：聖火リレーコースの放射線測定（楢葉道の駅、J-Village、楢葉役場、川内村）、中村順さんへのインタビュー

2019 年 12 月 16 日：聖火リレーコースの放射線測定（浪江町役場、請戸川周辺）、武熊明子さんへのインタビュー

2020 年 2 月 3 日：飯舘村前田地区訪問、長谷川健一さんへのインタビュー

2020 年 3 月 5 日：新潟県訪問、避難者の大賀あや子さんへのインタビュー

2020 年 3 月 6 日：都内にて、元原発作業員のごぼうさんへのインタビュー

2020 年 3 月 16 日：小名浜の漁業者（柳内孝之さん、志賀金三郎さん）へのインタビュー

2020年3月17日：新地町でシラウオ漁に同行、漁師の小野春雄さんにインタビュー

2020年3月11日～27日動画公開の9本の動画を2020年1月～3月にかけ、図表などのアニメーション・書き起こし・構成・ナレーション入れなど、編集を行いました。

2020年5月12日公開動画と2020年8月28日公開動画：それぞれ約1ヶ月の編集期間を設けました。

2020年5月～10月 多言語版製作開始 2) 参照

2) 7言語（英語、フランス語、繁体字、簡体字、韓国語、ドイツ語、スペイン語）への翻訳

2020年4月26日公開動画：「原発事故当時、飯舘村前田地区の区長だった長谷川健一さん」

※ Chernobyl原発事故34年を迎えて公開

2020年6月15日公開動画：「自宅は帰還困難区域になり、関西へ避難した菅野みづえさん」

2020年7月11日公開動画：「福島の漁師たちー『汚染水』を放出しないで」

2020年8月12日公開動画：「子どもを連れていったん避難し、帰還したあるお母さん」

2020年9月11日公開動画：「福島県二本松市で有機農業に取り組む菅野正寿さん」

2020年10月11日公開動画：「福島県浪江町から避難した今野寿美雄さん」

3) オンラインセミナーの開催

2020年6月6日：オンラインセミナー「映像でみる福島の漁業者たちの想い～海をこれ以上汚さないで」

2020年9月12日：10年目の福島原発事故を見つめ直す

3. 助成を受けた活動の報告（様子がわかる写真等があれば貼付してください）

当初計画通り映像による福島の現状の発信をしました。当初計画と異なる点として、3つのテーマごとに3本の映像を制作する予定でした。しかし、インタビューをするうちに福島の複雑な現状を痛烈に感じると同時に、3つのみのテーマに絞ることに困難を覚えました。そこで、インタビューを行った人それぞれに映像を計11本（長さ約3～12分）作成し、インターネットで無料公開しました。また、制作した映像を使用してオンラインセミナーを開催しました。また、動画公開後、FacebookやYouTubeなどのソーシャルネットワークサービスを使用し、広告もかけ、拡散しました。



菅野正寿さんへのインタビュー風景



聖火リレーコース線量測定の風景を撮影中

4. 活動の成果（成果物などがありましたらご紹介ください）

2020年3月11日公開動画：

「原発事故当時、飯舘村前田地区の区長だった長谷川健一さん」（7分14秒）

「福島県二本松市で有機農業に取り組む菅野正寿さん」（10分20秒）

「自宅は帰還困難区域になり、関西へ避難した菅野みづえさん」（10分56秒）

2020年3月13日公開動画：「NPO 法人市民放射能監視センター ちくりん舎 武熊明子さん」（3分15秒）

2020年3月16日公開動画：「ふくいち周辺環境放射線モニタリングプロジェクト 中村順さん」（6分6秒）

2020年3月18日公開動画：「飯舘村村民 農民見習いの伊藤延由さん」（8分45秒）

2020年3月23日公開動画：「福島県浪江町から避難した今野寿美雄さん」（4分56秒）

2020年3月25日公開動画：「子どもを連れていったん避難し、帰還したあるお母さん」（11分30秒）

2020年3月27日公開動画：「福島市大波地区に帰還した小池光一さん」（8分57秒）

2020年5月12日公開動画：「福島の漁師たち『汚染水』を放出しないで」（12分31秒）

2020年8月28日公開動画：「福島県大熊町から新潟県に避難した大賀あや子さん」（11分56秒）

以下の YouTube をご覧ください。

https://www.youtube.com/user/FoEJapan/videos?pb_jreload=102

5. 今後の課題

広告費をかけたこともあり、YouTube 上で最大で合計 8500 回以上の再生回数に達成した動画があるものの、200 回程度のものもあり、拡散させることに最大の課題を覚えました。また、顔出しができない方や、インターネットで公開できないという方もおり、現場の声を拾う難しさもありました。会場でのみのセミナーなど限られた場所においてのみ上映許可を得たものもあります。また、元原発作業員のごぼうさんのインタビューを行ったにも関わらず、動画が編集途上であり、今後、公開していく予定です。

以上